

3.11 東日本大震災を 忘れない!

パルシステム東京は、復興支援活動を継続しています



津波で被災した南三陸町防災対策庁舎 (宮城県)

東日本大震災から7年が経とうとしています。
2011年の震災直後に実施した「被災地被災者支援カンパ」には多くのカンパ金が寄せられ、被災地での支援活動には役職員とともに多くの組合員が参加しました。その後、福島の親子保養企画、支援カンパ、スタディツアー、甲状腺検診など、多様な支援活動をすすめています。
7年前の震災の日、「私に何が出来るのだろう」と多くの人を感じ、「自分出来る支援」をはじめました。しかし、時間とともに風化もしはじめています。パルシステム東京は「忘れない」という基本視点を大切に、これからも被災地・被災者の現状を知る活動を続けて、組合員とともにきめ細かく、多様な支援活動を継続していきます。



パルシステム東京 専務理事

辻 正一

どんな支援をしているの? 活動をピックアップ

2011

2012

2013

2014 ~2017年度

被災された人々に寄り添う / 宮城県東松島市 仮設住宅への支援



組合員による傾聴ボランティア「パル・パラソルカフェ」(2011)

震災直後、仮設住宅で組合員の傾聴ボランティアを実施。その後も自治会の夏祭りのお手伝いなど、継続した支援を続けています。

東京でリフレッシュ! / パルシステム福島親子保養



アスレチックで思いっきり体を動かす福島の子どもたち(2016)

原発事故により影響を受けるパルシステム福島の子ども達にリフレッシュできる場を提供しています。

3/24開催企画のボランティアを募集中! 詳細はこちら



福島の今を学び、私たちにできることを考える / 福島スタディツアー



避難指示解除から2年を迎えた楢葉町。楢葉の人々が故郷を想い、避難先ではじめてた布ぞうりづくりを体験(2017)

「福島の現状を見て知ってほしい」とのパルシステム福島理事長の声でスタート。私達にできることを考えるきっかけとしています。

組合員による支援をサポート! / 震災復興支援基金 「パル未来花基金」



宮城県石巻市の漁業者支援(ホタテの耳釣り)をする組合員グループ(シュレ大有志石巻支援を風化させない会)(2016)

組合員グループによる復興支援(復興応援イベント、保養等)を資金面で応援! 延べ57グループに1,427万6,710円を助成。

2018年度助成グループを募集中! 詳細はこちら



私にも何かできる?
今すぐできるアクションがあります!



▲沖縄県久米島で福島の子ども達の保養に取り組む「沖縄・球美の里」

カンパで応援! 2017年度 福島支援カンパ(予告)

福島県で、放射能の影響から子どもたちを守る活動を続ける市民団体を支援するために、2012年から、カンパを募集しています。カンパは一口300円から、注文と一緒にいただけれます。2月19日週のカタログと一緒に、カンパ募集チラシをお届けしますので、ぜひご協力ください!

●カンパ受付期間：2月26日(月)～3月23日(金)

カンパ金額合計
4,639万7,014円
(2012～2016年度)

参加してもっと知る! 東日本大震災復興支援シンポジウム

「3.11を忘れない」をキーワードに毎年開催しているシンポジウム。今年は、元ラジオ福島アナウンサー・大和田新氏が発災後の現場レポートや、福島の今を伝えます。ぜひご参加ください!

●3月4日(日) 13:00～16:00
●パルシステム東京新宿本部 会議室

詳細・お申込みは、パルシステム東京HPをご覧ください。

